



研究ニュース No.2

研究全般に関わる情報を定期的に配信いたします。



学生向け



大学院生向け



教員・研究員向け

発行日：2023年6月19日
発行者：フロンティア研究推進機構事務室
〒658-8501
神戸市東灘区岡本 8-9-1
(岡本キャンパス 12号館 6階)
電話 078-435-2559/2754
メール konanfront@adm.konan-u.ac.jp



剽窃検知オンラインツール iThenticate の説明会開催

昨今、不正防止の観点から、自身が過去に発表した研究成果や論文の引用漏れによる自己盗用（自己剽窃）にも厳しい目が向けられています。

すべての研究成果や論文の内容を精査する負担を軽減し、自己盗用や剽窃を防止するための研究支援策として、剽窃検知オンラインツール iThenticate を2022年7月に導入しました。

iThenticate の利用説明会を以下のとおり開催します。ぜひご参加ください。

【日時/対象】7月6日（木）16:30～ / 専任教員・大学院生

【実施方法】 Zoom

URL : <https://turnitin.zoom.us/j/93866785178?pwd=ZHNxRkhZdjBSSHlzS1NwM3g0TTMwQT09>

ID : 938 6678 5178 / パスコード : 526436

iThenticate を使用するためには、申請が必要です。1.氏名（漢字表記）2.氏名（ローマ字表記）3.所属部局 4.職名 5.E-mail アドレスをメールに記載のうえ、お申込みください。

【申込先】 フロンティア研究推進機構事務室 officefront@ml.konan-u.ac.jp



甲南大学出版会からの出版

2022年度に甲南大学出版会が設立され、『平生フィロソフィーその生涯と信念ー』

（吉沢 英成 甲南大学名誉教授 著）が出版されました。

2023年度は、2件の出版企画提案を受け付け、出版に向けて準備が進められています。

出版についてのお問い合わせは、フロンティア研究推進機構事務室で受け付けています。



大学院生の研究紹介動画 第1弾「研究者のたまご」を公開

甲南大学では、理系大学院進学によって将来、研究開発に従事する人材を育成することにも力を入れています。大学院生になると、どのような学生生活になり、どのような研究ができるのでしょうか？学部生のみなさんにリアルな大学院生の様子を紹介するために、「研究者のたまご」を公開しています。

動画第1弾は、「科学技術振興機構（JST）次世代研究者挑戦的研究プログラム*」に選ばれた博士後期課程所属、中国からの留学生の張さんに密着取材し、「研究」の魅力を聞いてみました。

ぜひご覧いただき、大学院生になった自分の様子をイメージしてみてください。

[大学院生の研究紹介 第1弾ー研究者のたまごの動画を公開しました | お知らせ | 甲南大学フロンティア研究推進機構 \(konan-u.ac.jp\)](#)



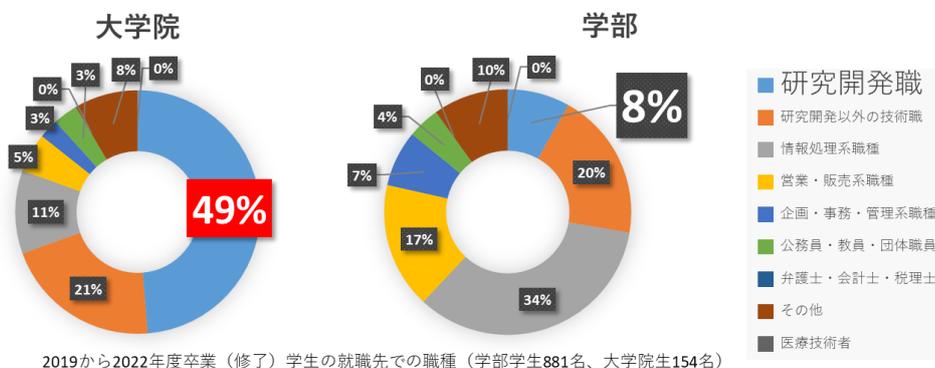
***「JST 次世代研究者挑戦的研究プログラム」**

本プログラムは国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業で大学の研究科や研究室など既存の枠組みを超えて研究活動を行う優秀な博士後期課程学生を選抜し、様々な支援を実施・展開するものです。

本学が採択された「地域連携プラットフォームを活用する産学・官学連携インターシップによるトランスレーショナル人材の育成」では、新しい融合分野・学際分野の研究に挑戦する博士後期課程の学生を対象に、イノベーション創出に不可欠なトランスレーショナル研究（基礎研究から応用研究や実用化への橋渡し）を推進できる人材として成長できるよう支援します。

甲南大学大学院自然科学研究科またはフロンティアサイエンス研究科の博士後期課程1～3年次に在籍し学内選考を通過した大学院生に生活費相当額と研究費が支給されます。

理系において大学院修士課程修了者と学部卒業者の研究開発職に従事する割合は、下のグラフのとおり、修士課程修了者になれば圧倒的に高くなります。将来、希望する分野で研究開発人材となることを目指す人は、大学院進学を目指すことをおすすめします。



「発注システム」のFAQを更新

全学に導入しました「発注システム」は利用件数が増えており、運用も安定して来ました。ご理解とご協力に感謝いたします。引き続き、物品・書籍等の購入は、発注システムをご利用ください。

なお、これまでに寄せられたご質問やよくある申請不備などをFAQにまとめています。[FAQ \(cybozu.com\)](https://www.cybozu.com) をご参照ください。

2024年度の科学研究費助成事業の公募

昨年度、本学で科研費を申請した教員の割合は、約25パーセント（79件/265名 ※複数件申請を含む。継続課題を除く。）でした。2024年度分の公募に向けて、早めのご準備をお願いします。

9月中旬が締切の科研費は、7月14日（金）に公募要領がリリースされる予定です。

科研費の研究種目のうち、「若手研究」は「博士の学位取得後8年未満の研究者が一人で行う研究」で、例年採択率が高くなっています。積極的に応募してください。

■ 9月中旬が締め切りの研究費

学術変革領域研究(A) (公募研究)・基盤研究(A・B・C)・若手研究・奨励研究・挑戦的研究 (開拓・萌芽)

FRONT への申請希望のご連絡		7月28日(金)
FRONT への 研究計画調書 提出期限	研究計画調書の FRONT チェックを希望する場合	8月1日(火)
	研究計画調書の FRONT チェックを希望しない場合	8月28日(月)
研究計画調書の学術振興会への提出		9月中旬

科研費の申請サポート

① 審査結果の分析

前年度の研究計画調書をブラッシュアップして今年度応募予定の研究案件を対象に、審査結果分析のサポートをしています。ご希望の方はお気軽にご相談ください。

なお、審査結果をご相談いただいた案件の次年度採択率は42%、本学全体の過去5年間の平均採択率は35%となっています。

② 研究計画調書閲覧サービス

過去に採択された研究計画調書のうち了承いただいたものを閲覧可能としています。

閲覧方法：フロンティア研究推進機構事務室にて研究計画調書を閲覧。貸出とコピーはできません。メモを取ることは可能です。

6月からの研究費執行支援体制

新たに研究費執行担当（佐々木 理栄・ささき りえ）が着任しました。FIRST/FIBER の科研費を担当します。研究費別の担当者は図のとおりです。研究費に関するお問い合わせ先は変更ありません。お急ぎの場合を除き、研究費執行担当宛メールにてご連絡ください。（kaken-groups@adm.konan-u.ac.jp）

研究費の種類／学部の別		FRONT担当者	内 線
科研費	文	丸尾	3917
	経営・経済・法・法科・全学・国際交流・知能	芝原	3918
	CUBE	筋野	3917
	FIRST・FIBER	宮越・佐々木	3918
	理工（地学・生物）	磯貝	3917
	理工（物理・化学）	筋野	3917
平生太郎	理工	筋野・原井・磯貝	3917
	FIRST・FIBER	宮越	3918
平生人文		義永・仲谷・丸尾	3918・3917
立野純三		原井・仲谷・丸尾	3918・3917
総合研究所		義永・原井・仲谷・丸尾	3918・3917
教員研究費		原井	3918
		仲谷	3918
外部資金		義永	3918
		宮越	3918
公的研究費	AMED、NEDO、サポイン・PVC、JST (CREST/RISTEX)、理化学研究所、厚生労働科学研究費補助金、厚生労働科学研究費補助金、JSPS国際交流事業（二国間交流事業）、拠点形成事業、ひらめき☆ときめきサイエンスなど	例年より変更ありません	3918・3917